



株式会社本田建設工業 SDGs宣言

当社は、「笑顔あり 技術あり 社会に必要とされる仲間達であり続ける」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年5月28日
株式会社本田建設工業
代表取締役 本田 淳



重点項目(ターゲット2030)

よき仲間がよき組織へと成長させる

従業員の安全や健康を考えた職場環境を整備することで、安心・安全で働きやすい職場づくりを目指します。安全第一を徹底し、安全基準を順守することで、安全性・品質向上につなげてまいります。

【主な取り組み】

経営理念・経営方針の社内浸透、ハラスメント対応、相談できる風土の構築、保健指導、危険回避・安全性向上に向けたリスクアセスメント



技術や業界を継承する後継者の育成

働きやすくスキルアップできる職場づくりに力を注ぎ、一人ひとりが活躍、存分に力を発揮できる組織にします。「企業は人なり」の言葉を大切に、人材育成を通して、満足頂ける高品質な技術や商品をご提供します。

【主な取り組み】

人事評価制度の見直し、キャリア形成への取り組み(育成方法の確立)、OJT・OFF-JT、資格取得推進制度



社会に必要とされる会社であるために

信用と信頼を大切に永年培ってきた技術力をもって対応することで、質の高い技術と安心をご提供します。私たちはまちづくりを通して、皆様の暮らしを支えます。

【主な取り組み】

品質の向上に向けてお客様の声を社内共有する体制、提案力と社内一貫体制、地域社会の一員としての企業活動



良好な環境の保全と創出

事業活動を通して環境負荷の低減に努めるとともに、美しく良好な環境を保全・創出してまいります。環境・社会問題をはじめ、世の中の変化や、求められている事に対応できる持続可能な会社を目指します。

【主な取り組み】

水使用量の削減、処理水の再利用、適切な排水処理、廃棄物量の把握・削減、社用車のハイブリッド化



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。